

# K 日本史問題

## 注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

### マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I . 次の文1～3を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 人類はおよそ400万から500万年前にあらわれたと考えられている。そのころ登場した人類は< あ >である。人類が原人・旧人・新人と進化した更新世はおよそ200万年前から< い >年前までの間であり、氷河時代とも呼ばれた。氷期には海面が100メートル以上も下がって、日本列島は北と南でアジア大陸北東部と地続きになった。大陸からわたった大型獣を追うなどして、人類も列島にやってきたようである。その証の1つとして国内で化石人骨が発見されている。

更新世の時代、現在の日本列島に人類は住んでいなかったと考えられてきたが、学術調査によって文明の存在が明らかになった。1946年に相沢忠洋が赤土（関東ローム層）から先のとがった石器を見つけて、1949年にその周辺の調査が行われている。これが（イ）遺跡と呼ばれる場所である。その後全国的に遺跡が確認されるようになった。

縄文時代の人々は、狩猟・漁労・採集の生活形態をとった。漁労が行われた海岸部や河川・湖沼の沿岸には貝塚が残され、魚網のおもりとなった石錘、動物や魚・貝類を材料として製作された釣針やモリなどの骨器が出土している。食料の獲得のしかたが多様化したことで、人々の生活が安定し、定住化がはじまった。縄文時代前期以降、広場や墓地の周囲を取り囲むように数棟の（ロ）住居が並ぶ環状集落もできた。この住居には炉や、食物であるドングリなどの堅果類を保存する（ハ）もあった。

弥生時代は食料生産にもとづく定住生活の進展から、前方後円墳が出現するまでの時代を指す。このころに行われていた水稲耕作のようすは、福岡県の板付遺跡や佐賀県の< う >遺跡で確認されている。敵に備えた防御を目的とする集落の形態も登場した。たとえば、九州から北陸、関東にかけての低地や台地では溝や土塁をめぐらした環濠集落がつくられた。また、瀬戸内海沿岸地域では、日常生活には不便な山頂部に（ニ）集落がつくられている。やがて日本列島の有力な豪族が連合したヤマト政権が誕生した。

2. 日本において律令制度が確立したのは、< え >や藤原不比等らによって大宝律令が完成したときである。律令制のもとでは口分田が設定されたが、農民は口分田以外にも乗田や寺社・貴族の土地を借りて耕作した。契約は基本的に1年で、公定収穫高の< お >割程度の地子を払った。

743年に< か >天皇が墾田永年私財法を発した。これは、政府の掌握する田地を増加させつつ開墾地の私有を永年にわたり保障するものである。国司は田地を有力農民

に割り当て、1年ごとに請作契約を結んで請作をさせた。この請作をする有力農民を田堵という。広大な田地を請作するようになった田堵は、大規模な土地を開拓して（ホ）となった。国司は公領に新たな行政区画、郡・郷・保を設定、（ホ）を郡司、郷司、保司などに任命して、徴税担当とした。荘園のなかには本家・領家が政府にはたらきかけ、租税免除の権利を得ることに成功し、国衙から派遣される検田使の立ち入りや警察権の介入を拒否する（ヘ）の権を獲得するものもあった。荘園を整理しようとする国司と荘園領主とのあいだでも対立が深まり、紛争が多発することになった。紛争鎮圧のために政府は、令外官を置いた。9世紀から10世紀にかけては、農民の浮浪や逃亡が増加し、庸・調の負担を免れるための偽籍もあり、902年を最後に班田収授が行われなくなった。その後、大覚寺統（南朝）と持明院統（北朝）が対立して、半世紀以上にわたる動乱があった。そのとき、地方武士の力が増大すると、各国ごとに統括する守護が、軍事的に大きな役割を果たした。とくに半済令の影響が大きく、守護の権限が増大した。内乱が収まったころ、足利義満は、<sup>10)</sup>京都の市政権や諸国の田地に課する（ト）の徴収権を幕府の統制下においた。

3. 鎌倉時代になると、農業技術が進歩し、鋤、鍬、鎌などの鉄製農具も普及して生産量が増大した。農業生産の拡大とともに、手工業や商業も発展した。荘園内に住んでいる鍛冶、鋳物師、木工細工人などもあらわれた。商工業者の同業組合として、奈良や京都などで座が発達した。また、荘園内や寺社の門前などで、手工業品や余剰の農作物の交換を目的とした定期市も開かれるようになっていった。『一遍上人絵伝』でもいくつかの市が紹介されている。たとえば、現在の岡山県瀬戸内市で行われた（チ）の市は、掘立柱の店が連なって描かれ、市女笠の女性も見られる。京都では軒端に商品を並べる棚を常設した小売店である（リ）もつくられた。また、荘園から徴収した年貢や商品の保管、輸送にかかわる専門業者も登場したが、この専門業者が室町時代には、委託された貨物を手数料を取って売る中継商・卸売商に発展した。これを（ヌ）と称し、商人宿の機能も果たしていた。この時代、貨幣経済が発達して、金融業の活動も活発化していった。酒屋などの富裕層である商工業者は、（ル）と呼ばれる高利貸しを兼ねる者も多かった。国内の社会が変化するだけでなく、室町時代には海外との交流・交易も活発に行われた。<sup>11)</sup>

A. 文中の空所(イ)～(ル)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>～<か>にあてはまる適当な語句または数字を，それぞれ対応する次の a～d から1つずつ選び，その記号をマークせよ。

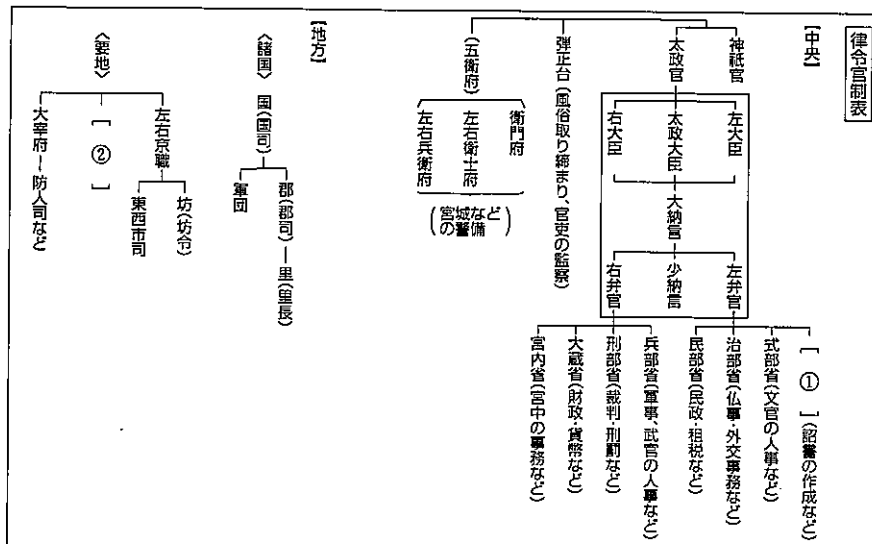
- <あ> a. アウストラロピテクス                      b. ピテカントロプス=エレクトゥス  
          c. ホモ=エレクトゥス                      d. ホモ=サピエンス
- <い> a. 5千                      b. 1万                      c. 10万                      d. 50万
- <う> a. 上野原                      b. 上黒岩                      c. 尖石                      d. 菜畑
- <え> a. 刑部親王                      b. 柿本人麻呂                      c. 藤原永手                      d. 和気清麻呂
- <お> a. 1                      b. 2                      c. 3                      d. 5
- <か> a. 孝謙                      b. 淳仁                      c. 聖武                      d. 元正

C. 文中の下線部1)～11)にそれぞれ対応する次の問1～11に答えよ。

1. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び，その記号をマークせよ。
- a. オオツノジカは日本列島各地に渡来し，その化石がナウマン象の化石とともに出土することがある
  - b. ナウマン象が北海道から九州まで生息していたことが，化石の出土からわかる
  - c. ヘラジカは九州から日本列島を北上して行った
  - d. マンモスはシベリアから北海道に渡ってきた
2. 1968年に沖縄県で，新人のものと考えられる身体のほぼ完全な骨格を含む数体の人骨が発見された。その人骨はどれか。次の a～d から1つ選び，その記号をマークせよ。
- a. 明石人骨      b. 牛川人骨      c. 三ヶ日人骨      d. 港川人骨
3. この時代の生活に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び，その記号をマークせよ。
- a. 木の実などの採集だけでなく，牧畜なども行われていた
  - b. 統率者はいたが，身分の上下がなかったと考えられている
  - c. 磨製石器や土器が使われていた
  - d. 丸木舟を用いて交易を行っていた

4. 木製品が多数発掘された福井県の貝塚はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 加曾利貝塚    b. 里浜貝塚    c. 津雲貝塚    d. 鳥浜貝塚
5. この時代の新しい技術に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 大陸から斧、刀子などの鉄製工具が伝わった
- b. 祭祀に使われる須恵器が製造された
- c. 朝鮮半島や中国に原型が求められる銅鐸や銅剣などの青銅製祭器を使用した
- d. 木材を伐採するために、大型蛤刃石斧などを用いた
6. 古墳に関連する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 福岡県にある岩戸山古墳は、百済と組んで反乱を起こした筑紫国造磐井の墓と考えられている
- b. 古墳の表土に並べられた埴輪は、筒型、壺型などの円筒埴輪と家や器財、人物動物を象った形象埴輪の 2 つに大別される
- c. 埼玉県の稲荷山古墳と熊本県の江田船山古墳から発掘された鉄製の刀剣には「ワカタケル」の名がみられた
- d. 日本最大の古墳は、大阪府にある百舌鳥古墳群の中心に位置する大仙陵（大山）古墳であり、墳丘の全長が480メートルを超える
7. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 紀元前 2 世紀に稲作は、関東・東北・北海道にまで伝わっていた
- b. 栽培に使用された稲は、短粒米であった
- c. 初期のころから、灌漑施設を備えた水田もつくられた
- d. 初期のころの収穫では、石庖丁によって穂首刈が行われた

8. 律令官制を示す次の表中の①・②それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。



9. 押領使と追捕使に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 押領使は、在庁官人になって現地に残ることもあった
- b. 押領使は、9世紀初めには常置されていた
- c. 追捕使は、諸国の治安維持にあたった
- d. 追捕使は、はじめは臨時で任命されたが、後に常置となった

10. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 1368 (応安元) 年に、はじめての半済令が發布された
- b. 軍費調達を目的として、荘園・公領の年貢半分の徴発を守護に認めた
- c. 当初は動乱の激しかった近江、美濃、尾張の 3 国に限定されていた
- d. 年貢だけでなく土地を分割することもあった

11. これに関する出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、もっとも新しいものを解答欄の ii に、それぞれ 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。

- a. 足利義満が僧の祖阿と九州の商人の肥富に託して国書を送った
- b. 足利義満が明と勘合による朝貢貿易を始めた
- c. 朝鮮が倭寇の根拠地と目される対馬を攻撃した
- d. 朝鮮と対馬の宗氏との間で癸亥約条が結ばれた

Ⅱ. 次の文1～3を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 豊臣政権による兵農分離政策と検地によって、村は領主側に把握されるようになって<sup>1)</sup>いった。しかし江戸時代において、領主は、年貢の徴収や諸役の割当に関しては、村の自治に委ねていた。江戸時代が始まった17世紀は農業技術の進歩が目覚ましく、深耕用の備中鋤や脱穀用の（イ）が新たに<sup>2)</sup>考案された。村の自治と農業技術の進歩に支えられて、百姓の経営は安定していき、その戸数も徐々に増加した。17世紀後半には、有力な都市商人らが資金を投下して耕地を開発する（ロ）新田もみられるようになった。

江戸時代の百姓の生活にとって不可欠であったのが、山野の利用であった。山野から、肥料や薪炭などの燃料、家屋の資材などを調達することができたからである。そのため、<sup>4)</sup>山野には、（ハ）地とよばれる、一村もしくは複数の村の共同利用地が点在していた。百姓にとって、山野は耕地とともに生活において欠かすことのできない場所であり、村の自治に基づいてそれらが維持されていたのである。

享保の改革以後、村の様相は次第に変化していった。困窮した百姓が土地を質入れする<sup>5)</sup>ことも多くみられ、質流れ地を集めた地主が経済的に成長することもあった。そのため、村役人を兼ねる地主と百姓との対立が深まり、百姓が村役人ら富農層の不正を追及して領主に訴える（ニ）騒動が、各地で多発した。

2. 江戸幕府が倒れた後、維新政権にとっての急務の1つとして、財政的基礎をいかに確立するかという点があった。1871年に右大臣（ホ）を大使とする使節団がアメリカ・ヨーロッパへ派遣された後、留守政府は内政改革に取り組んだ。地租改正もその1つである。土地の所有者を確認し<sup>6)</sup>新税制に切り替えることで、維新政権は殖産興業政策を進めていくための財政的基礎を固めた。<sup>7)</sup>1880年代前半に大蔵卿に就任した松方正義は（ヘ）を設立するなどの政策を通じて紙幣整理に着手した。松方の財政政策は各地に深刻な不況をもたらし、埼玉県秩父地方では、農民が借金返済の緩和などを求める運動をおこした。その一方で、国内における通貨の価値は次第に安定していき、1880年代後半の会社設立ブームを経て、1890年代から1910年ころにかけて日本の資本主義は確立した。<sup>8)</sup>

しかし、このころの日本の産業別人口は、第一次産業従事者の割合が最も高く、農村には地主から土地を借りて生活をする貧しい<sup>9)</sup>小作農民が多数存在した。生活難に陥った小作農民は、子女を工場に出稼ぎに出すなどして家計をおぎなわざるを得ず、それらの工場の多くは、労働者に対し欧米より低い賃金で長時間の労働を課した。年少者や女子

の工場労働者を保護するための法律である（ト）は、内容が不備であり、施行が1916年にずれこんだこともあって、出稼ぎの子女たちは劣悪な労働環境を強いられた。

産業化に伴い公害問題も生じた。なかでも、大規模な公害事件として知られるのが、渡良瀬川流域に大きな被害を与えた足尾銅山鉱毒事件である。被害を受けた農漁民は鉱毒の除去と救済を訴えた。20世紀に入ってから、山野や河川・海浜を利用しての開発は植民地を含めた各地で進み<sup>10)</sup>、それらは一面で産業化を促進したが、他面で地元住民の生活を脅かすこともあった。

3. 太平洋戦争の敗戦後、ポツダム宣言によって日本の主権は本州・北海道・九州・四国と連合国が定めた諸小島に限定された。このため、敗戦時に日本の植民地や占領地域などにいた日本人は、国内への復員・引揚げを開始した。しかし、都市部では失業者が増加し、復員者・引揚者が直ちに職に就けない場合も多かった。これに対し政府は、農地改革を実施するための法を用いて、復員者らを開墾地に入植させる政策をとった。<sup>11)</sup>1950年代に入って、政府は電力不足に対応して山岳地帯の開発を推進し、ダム式の水力発電所建設が相次いだ。この時期、（チ）戦争にともなうアメリカ軍からの特需もあって、日本の鉱工業生産は、戦前の水準に回復した。

1960年代に入ると、政府はすでに始まっていた経済成長をさらに推し進める政策を取り、太平洋側に大規模な工業地帯が形成された。企業においても、設備投資が拡大していった結果、1960年代後半以降、（リ）景気と呼ばれる好景気が持続した。この間、東京・大阪・名古屋など大都市で人口が急増したが、農山村部では過疎化が顕著となった。そのため、田中角栄首相は、産業を地方に分散させ、これを新幹線と高速道路で結ぼうとする政策を打ち出した。田中首相は、外交面においては（ヌ）の発表によって中国との国交を正常化させたが、首相退任後に（ル）事件と呼ばれる汚職事件によって逮捕された。

ドル＝ショックや石油危機などにより高度経済成長を終えた後も、日本は安定的な成長を続け、1980年には年間の自動車生産台数がアメリカを上回るなど経済大国となった。バブル経済期には、土地に対する投機熱が強まり、各地でリゾート開発も進んだが、<sup>14)</sup>開発が行き詰るケースも多くみられた。地球規模での生態系破壊問題が取り上げられている今日では、これまで開発の対象とみなされてきた山野や河川・海浜を保護する取り組みも、多く見られるようになってきている。



A. 文中の空所(イ)～(ル)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～14)それぞれに対応する次の問1～14に答えよ。

1. これに関する次の問 i・ii に答えよ。

i. 秀吉が戦国大名に下した、戦闘の停止と領国の確定を秀吉の裁定に任せることを内容とする命令とは何か。その名をしるせ。

ii. 豊臣政権下の対外関係に関することがらとして正しいものを、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 異国船打払令    b. 己酉約条    c. 寧波の乱    d. 文禄の役

2. 江戸時代の村に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 近隣の村々と組合村を形成することもあった

b. 評定所で村役人が合議を行い、村政を運営する場合もあった

c. 村掟などに違反した者に対する制裁の1つとして、村八分が行われることもあった

d. 村役人を選挙し、村民の意思を村政に示す場合もあった

3. この時代の出来事 a～e のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように v まで年代順にマークせよ。

a. 禁中並公家諸法度の制定    b. 紫衣事件    c. 島原の乱

d. 生類憐みの令の発令    e. 由井正雪の乱

4. この時期の肥料に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 山野の草木を材料とする肥料である下肥も用いられた

b. 中世から用いられていた刈敷は、江戸時代には用いられなくなった

c. 肥料に関する知識を集めた『大和本草』が刊行された

d. 綿などの商品作物生産が発達した地域では、金肥も用いられた

5. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 側用人による側近政治をやめ、旗本の大岡忠相らを登用した

b. 幕府の財政不足を補うために、上げ米を実施した

c. 目安箱の投書に基づいて、小石川養生所を設置した

d. 湯島聖堂の学問所で、朱子学以外を教授することを禁止した

6. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 軍人勅諭に基づき、徴兵令が公布された
  - b. 新設された内務省が所管した行政の 1 つは、全国の警察組織の統括であった
  - c. 文部省が新設された翌年に公布された教育令では、国民皆学がめざされた
  - d. 陸軍省が新設された際、省内に参謀本部もあわせて設置された
7. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1877年に、第 1 回内国勸業博覧会が開かれた
  - b. 北海道に、クラークを招いて札幌農学校が開設された
  - c. 前島密の立案により、1871年に東京・大阪間で郵便事業が開始された
  - d. 綿糸の生産拡大を目的として、富岡製糸場が設置された
8. この時期の出来事 a～e のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように v まで年代順にマークせよ。
- a. 甲午農民戦争
  - b. 堺利彦らによる週刊『平民新聞』の創刊
  - c. 第一次日英同盟協約調印
  - d. 日比谷焼打ち事件
  - e. 北清事変
9. 小作農民を題材とした小説『土』を著した人物は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 尾崎紅葉
  - b. 田山花袋
  - c. 長塚節
  - d. 森鷗外
10. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 傾斜生産方式によって、石油化学コンビナートの建設が相次いだ
  - b. 台湾の鉱山開発を目的として、東洋拓殖会社が設立された
  - c. 電力国家管理法により、猪苗代水力発電所が完成し、猪苗代・東京間の送電が始まった
  - d. 日本窒素肥料会社が母体となり、朝鮮北部に水力発電所と肥料工場を建設した

11. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 旧満州国では、敗戦後に残留孤児として残された者もいた
  - b. 敗戦後、ソ連軍の捕虜となった軍人や居留民が、シベリアで強制労働に従事させられる場合もあった
  - c. 捕虜虐待の実行者としてアジア各地の軍事法廷で裁かれ、A級戦犯になった者もいた
  - d. 満蒙開拓団として、日本から送り込まれた者も含まれていた
12. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 在村地主の貸付地は、全国一律に 1 町歩を超える分について国が強制的に買い上げた
  - b. GHQ の勧告案に基づく、第二次農地改革も実施された
  - c. 農業基本法に基づいて実施された
  - d. 農地改革の実施後も、農家の半数以上は小作農であった
13. この時期の対外関係に関する出来事でないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. MSA 協定の締結
  - b. 関税及び貿易に関する一般協定 (GATT) への加盟
  - c. 日韓基本条約の調印
  - d. 日ソ共同宣言の調印
14. この時期の出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 金融ビッグバン
  - b. 新東京国際空港 (成田空港) 開港
  - c. 地球温暖化防止京都会議
  - d. リクルート事件

【以下余白】